

キャラクター名  
松井 之巳(マツイ ノヰ)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス エグザイル	ワークス	UGN支部長C	カヴァー	大学生
オプション	オルクス	年齢	20	性別	女
覚醒	償い	衝動	嫌悪	初期侵食率	33 %
出自	犯罪者の子	経験	UGNへの忠誠	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	3	0	0			3	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	0	1	0			1	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1	1	調達	1	
運転：四輪	2		芸術：竹刀作り	2		知識：剣術	4		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
リーダーズマーク:肉体	
父親の写真	
剣道具一式	

合計装甲： 0    合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
Dロイス:指導者	P	N		
PU:細川仁	P 尊敬	N 恐怖		
RE:霧谷雄吾	P 信頼	N 嫌気		
メカニカルモンスター	P 執着	N 敵愾心		
名波 泰志	P 誠意	N 猜疑心		
鳴神 迅人	P 庇護	N 不安		
エリザ	P 連帯感	N 憤懣		

最大財産P: 6    残り財産P: 4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:モルフェウス	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：	C値-Lv							
インフィニティウェポン	4	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	攻撃力+[Lv+7]の白兵武器作成							
異形の転身	1	5	イニシアチブ	至近	自身	自動	-	
効果：	離脱可能な戦闘移動を行う							
咎人の剣	2	4	メジャー	-	-	白兵	リミット	
効果：	攻撃力+[Lv×5] インフィニティウェポン限定							
妖精の手	2	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果：	ダイス目1つを10にする							
砂の結界	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果：	カバーリングを行う							
砂塵の帳	1	7	オート	視界	単体	自動	-	
効果：	命中判定を失敗させる							
万能器具	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	日用品を作り出す							
無上厨师	★	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果：	料理を作り出す							
異能の指先	★	3	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果：	相手の記憶を読み取る							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「世の為人の為！UGNの名において、必ず成し遂げましょう！」

UGN某支部の支部長として働く若い女性。普段は一人暮らしの大学生。正義感が強く曲がったことや浮ついたことが嫌いな、とても真面目な性格。その一方で許しを請う敵に甘かったり爪が甘かったりすることも多く、それが被害を広げてしまうことも珍しくない。それゆえ上の立場の人間から頻繁に叱られるがそれには之巳自身非常に弱く、終わってから誰も見てないところでしょうほかれることが多い。特に前支部長である細川仁には、彼女に対してかなり厳しく少しでもへまをすれば鋭い言葉の刃を容赦なく飛ばして来た。あまりにきつく当たられて泣きだすこともあったが、それに耐え続け日々の努力と真面目な勤務を続けた結果異動となった細川支部長に変わり次期支部長へと任命された。このことは強く誇りに思っており、支部長の名に恥じぬようにと毎日気を引き締めている。

元はやや貧しい父子家庭の一人娘で、地元の公立中学・公立高校に通いつつ真面目に勉強に励み部活で剣道を続けるごく普通の子であった。しかし、景気の悪化で父親が会社をリストラされると一転。困窮した父は、之巳に黙って強盗殺人を犯し刑務所の中へ。今まで頼りにしてきた父親が人を殺し、そして離れ離れになったことは之巳に非常に大きなショックを与えた。この時の絶望と悲しみの渦の中で、身体に与えられた多大なストレスがシネグイドウィルスに刺激。自らも喉を掻っ切つて後を追おうと思った瞬間、無意識のうちに右手が鋭利な小太刀を“作りだした”。これによりオーヴァードの力に目覚めたことを自覚する。

結局自殺は未遂に終わり、その後UGNの存在を知った彼女は迷わず取り入った。今は援助を貰いつつ大学生生活とUGNでの仕事を両立している。剣道は今も続けており、珍しい二刀流の女性剣士として名を馳せている。